

県内企業生徒に紹介

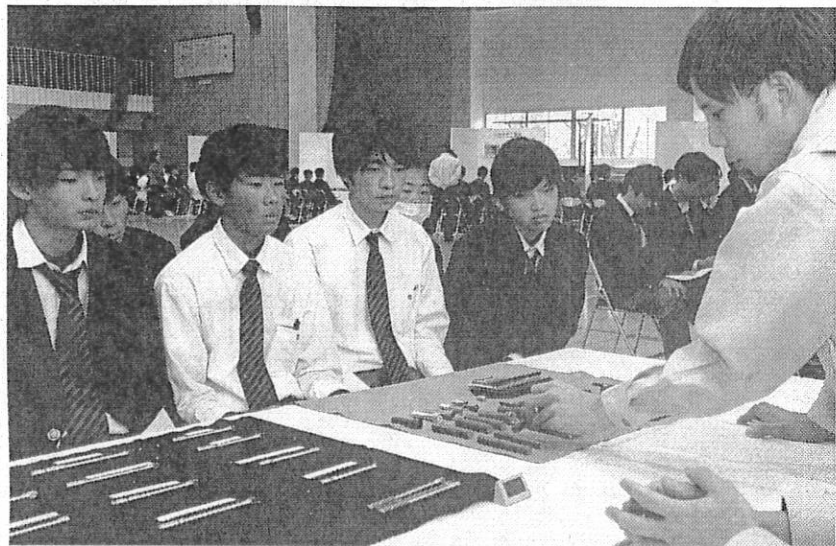
田辺工業高校で説明会

田辺市あけぼのの田辺工業

参考にした。

高校で8日、県内18社の企業説明会があった。1年生と就職を希望する2年生の計280人が参加し、進路を決める

説明会は、県内の産業を支える優秀な人材を育成しようと、県内の工業高校5校と県が企業と協力して毎年開いて



田辺工業高校で開かれた企業説明会で、担当者から製品についての説明を聞く生徒（8日、田辺市あけぼの）

いる。

説明会では、製造業やIT関連の企業などがブースを並べた。各企業の担当者が仕事の内容や求める人材、自社製品の特徴などを紹介。生徒は話を聞くだけでなく、気になったことを質問したり、製品を手に取ったりもした。

電気電子科2年生、橋本一生君(17)は「企業説明会に参加したのは初めてで、発見したことがたくさんあった。希望する会社に入るため、資格を取得する勉強に力を入れた」。機械科の2年生、安達蓮君(17)は「県内での就職を目指しているの、これからの励みになった」と話した。

県労働政策課によると、昨年度に就職した県内高校生のうち県内で就職したのは75%。紀北に比べ、紀南の高校生は県内での就職率が低い傾向にあるという。担当者は「就職に向けて、早いうちから進路を考えるきっかけにでもうえたら。まずは県内にどんな企業があるのかを知ってもらい、関心を持ってもらいたい」と話した。

説明会では、自衛隊によるブースもあった。